

令和8年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：経済部経済企画課

1 施設概要

施設名称	産業交流プラザ
指定管理者名	株式会社コンベンションリンケージ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	- 施設の管理運営は、良好に実施されている。 4月の全体稼働率は25.4%（前回27.0%）となり減少した。4月は例年利用が落ち込みやすい時期であるが、5月以降は大型案件の予約が継続して入っているため、稼働率の回復に努める。 - 有料のマイスペースは、料金改定の影響が大きい。値上げを機に、無料のフリースペースへ利用を切り替える利用者が増加している。 - 自主事業は好調である。応募多数のため、予定していた申込締切日より前倒しで受付を終了するなど、高い支持を得ている。あわせて、新たな取組として、近年人気の高い「多肉植物の寄せ植え教室」を近隣の花店と連携して開催するなど、話題性のある事業を積極的に取り入れ、施設の認知・関心の向上につなげている。 - ケータリング事業は引き続き好評であり、複数団体でリピーターの獲得が見られる。
5月	- 施設の管理運営は、良好に実施されている。 5月の全体稼働率は30.5%（前回25.4%）となり増加した。売上も前年同月比144%と増加した。人気の絵画展の開催や、企業の利用が多かったことが要因として考えられる。 - 有料のマイスペースは、依然として料金改定の影響が大きく、無料のフリースペースへ利用を切り替える利用者が増加している。 - 学生のフリースペース利用が増加し、学習の場として認知が進んでいる。 - 自主事業は好調である。新たな取組として、近年人気の高い「多肉植物の寄せ植え教室」は定員を上回る応募があり、増員して開催した。 - 修繕は計画的に行っている。
6月	- 施設の管理運営は、良好に実施されている。 6月の全体稼働率は32.4%で、前回の30.5%から増加した。一方、売上は減収となった。これは、5月は営利利用の割合が高く、売上が多か

	ったことによるものである。 ・有料のマイスペースについては、料金改定の影響が引き続き見られ、無料のフリースペースへ利用を切り替える利用者が増加している。 ・学生によるフリースペースの利用が増加し、満席で利用待ちとなる状況が生じている。このため、空いている貸室を開放し、学生の学習の場として提供している。 ・自主事業については、台風の影響により中止となったものもあるが、利用者の安全を最優先に適切に対応している。 ・施設の修繕については、計画的に実施されている。
7 月	・施設の管理運営は、良好に実施されている。 ・7 月の全体稼働率は 26.1%で、前回の 32.4%から減少した。例年、7 月から 9 月にかけては利用が落ち込む傾向にある。 ・学生によるフリースペースの利用は、前月からさらに増加している。このため、空いている貸室を開放し、学生の学習の場として提供している。 ・現在閉鎖している喫茶スペースについては、活用に向けて関係者との調整を進めている。利用者満足度の向上及び施設の活性化につながるよう、活用方法を検討している。 ・男子トイレにおける悪質ないたずらが多発しているため、警備・巡回体制を強化するとともに、市への報告を徹底している。通常と異なる事案についても、速やかに対応できる体制を整えている。
8 月	
9 月	
10 月	
11 月	
12 月	
1 月	
2 月	
3 月	